

第4回 下関市地域医療の確保に関する外部有識者検討会における
下関市地域医療の確保に関する基本計画（案）についての主な意見

【第4回 下関市地域医療の確保に関する外部有識者検討会】

日時 平成31年4月24日（水）14:00～15:15

場所 海峡メッセ下関 10階 国際会議場

出席者 足立委員、伊関委員、木下委員、藤原委員、矢野委員、吉村委員

- 下関市地域医療の確保に関する基本計画（案）及び基本計画（案）に対するパブリックコメントに提出された意見について説明した
- 下関市地域医療の確保に関する基本計画（案）について意見交換した

【基本計画（案）についての主な意見】

- 現在、国において進められている医師の働き方改革の議論や医師偏在対策の推移を注視し、下関市の医療提供のあり方についてさらに議論を深める必要がある。
- 計画の期間を7年として、社会状況や環境の変化に応じ、必要があると認めるときは計画を見直すとするが、国の医師の働き方改革や医師偏在対策など、状況の変化が予想されるため、中間時期に見直しすることを前提として組み入れた方がいいのではないかと。
- 公聴会やパブリックコメントの意見では、住民の皆さんから病院の再編や病床数の削減について懸念を示す声があった。これからの議論が進むにしても、情報をきちんと公開すること、また丁寧な説明をすることが必要である。